

中 黎明



羽島中学校だより 仲秋号

いちき串木野市立 羽島中学校

令和2年10月2日発行

校訓「強く・正しく・明るく・清く」

コロナ禍での小・中合同運動会

校長 町田 達美

秋空のもと、またこの時期には珍しく涼しい風が吹く中、小・中合同運動会を開催できました。今年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のために、いろいろな制約がある中での開催となりました。

観戦される方を保護者のみとし、来賓も学校運営協議会委員等に絞りました。地域種目もカットし、例年楽しみにされている50歳組、60歳組の参加も見合わせていただきました。時間も午前中のみとしました。

いつもと違う環境の中でしたが、児童・生徒はその鬱憤を晴らすかのように、かわいらしさや力強さを体いっぱい表現してくれたと思います。南日本新聞で紹介されていましたが、小学生のエイサーは見応えあるものでした。短期間でここまで仕上げられることに驚きました。児童や小学校の先生方、指導された富永さん、支えてきた保護者の皆さんの総力で成功を取めたのだらうと思います。大成功を取めたことを自信にし、羽島小学校の伝統にしてほしいと感じました。

中学生の競技で印象に残ったのは、「力自慢」でした。昔と比べて今の中学生は、根性や根気がないように感じていましたが、事実無根でした。歯を食いしばって耐える姿、顔をゆがめながらも我慢する姿に心打たれた方が多かったようです。「校長、中学生の力自慢はよかったなあ。」と声をかけてくださいました。中学生の恒例の競技にしてほしいと思いました。

羽中ソーランは、3年生が2年生、1年生に教えて完成させました。大漁旗で作った法被も特徴です。伝統を身にまとい、力強く踊っていました。応援団の演舞も力強さであったり、統一美であったり、テーマをもって構成したのではないのでしょうか。

上述したような素晴らしい羽島の子どもたちの姿をたくさんの方々に見ていただきたかったです。来年は、いつものように、地域の方と小・中合同運動会ができることを祈ります。そして、61歳組、60歳組、51歳組、50歳組の方々の参加も楽しみにしています。

10月は、ノーメディアの取組で家族団らんのひとときを！！

いちき串木野市PTA連絡協議会では、子どもたちの望ましい生活習慣づくりと健やかで心豊かに育つことを目指して「21時以降のノーメディア」に取り組んでいます。本校PTAも、重点実践項目に設定していますが、学校評価では、意識はしているが取組は不十分との結果でした。

そこで、改めてメディアとの関わり方を考える機会として、テーマを「ノーメディアで家族団らんのひとときを」と設定し、10月を強化月間とした取組を羽島小PTAと連携して実施することになり、先日、依頼文とカードを配布したところです。御面倒をおかけしますが、メディアとの関わり方に加えて、家庭学習や就寝時刻等について考える機会にさせていただけたらと思います。

受賞等

○漢字検定 3級：久保明寛 上修平 4級：前田大吉 入枝蓮 黒木悠那
○英語検定 4級：上修平

★おめでとう★

○市作文審査会 特選：富松李矩 鮫島虎太郎 藤田琉聖（3作品とも県審査へ）

○市理科作品審査会 特選：西村皐光 上修平（2作品とも県審査へ） 入選：黒木悠那 江畑陽平

～以心伝心～ 1人1人が全力で取り組んだ第8回小・中合同運動会！！

本年度の合同運動会は、天候の心配をすることなく、9月20日に予定どおり開催できました。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、種目の削減や来場者の限定など縮小した形となり、運動会を楽しみにされていた御家族や地域の皆様にとっては残念なことだったと思います。そのような中、子どもたちは、次々とやってくる出場種目に精一杯頑張り、係としてもそれぞれの役割を果たし、充実した一日を過ごすことができました。御理解と御協力をありがとうございました。一部ではありますが、当日の様子を掲載しますので、御覧ください。



10月の主な行事予定

※ 令和2年度もいよいよ折り返しです！！ ※

日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	木	地区新人大会・駅伝	14	水	地区新人大会・ソフトテニス・剣道・柔道
2	金	生徒会立会演説・選挙、英検			家庭教育学級全体研修会
9	金	移動図書館巡回日	19	月	中間テスト～20日
10	土	土曜授業	30	金	文化祭
13	火	芸術鑑賞ワークショップ			

運動会も終わり、過ごしやすい季節になりました。これからは文化の秋ですね。文化祭もあります。読書にも良い季節です。中間テストも近づいてきます。計画的に学習にも取り組みましょう。

今年度の運動会では地域の皆様をお招きできず、残念でした。来年度は、来場していただける状況になることを願っています。